

第3回筑紫野市都市計画マスタープラン策定会議の結果について

会議内容は、次のとおりです。

開催日時	平成27年8月28日(金) 14:00~16:10
開催場所	筑紫野市歴史博物館2階 研修室
出席委員数	13名
会議次第	1. 開会 2. 新任委員紹介 3. 議事 (1) 第二次筑紫野市都市計画マスタープラン全体構想について(報告) (2) 第二次筑紫野市都市計画マスタープラン地域別構想について 4. 事務連絡 5. 閉会
会議概要	委員から出された質問・意見は次のとおりです。 【第二次筑紫野市都市計画マスタープラン全体構想について(報告)】 意見なし 【第二次筑紫野市都市計画マスタープラン地域別構想について】 ＜山口地域＞ ・高齢化や空き家の増加が進んでいる。 ・交通利便性が悪い。 ・買物弱者対策として移動販売の実施。 ・市街化調整区域が広がっており開発できない。 ・大型商業施設周辺では渋滞や交通事故が発生しており、田んぼ道や住宅地への通り抜け車両も見受けられる。 ・自然が豊かで住宅の需要はある地域。 ・具体的な場所在分りにくい表現ではいけない。 ・保全する優良農地がどこにあるか図上に明示して欲しい。 ・方針図は見やすくして欲しい。 ・アンケート意見は主観的なものが多い。 ・実施不可能な施策は記述しない。 ・全体構想におけるあるべき姿から地域別構想に落とし込んでいくべき。 ・若い人が集まるようなまちづくりを考えないといけない。 ・県道の整備については県の道路管理者と協議が必要。

会議概要

<御笠地域>

- ・森林、農地の保全。
- ・農林業の活性化。
- ・道の駅を整備し、地元の特産品を販売できるようにしてはどうか。
- ・団地の高齢化。
- ・陸上競技場跡地は周辺環境と調和を図り、良好な土地利用を図り、地域の拠点とする。
- ・筑紫野市の中でも優良な農地が多くある地域。
- ・買物弱者対策が必要。
- ・米ノ山峠はトラックが多い。
- ・道路交通網は充実している。
- ・太宰府との隣接性を活かして人を呼び込む。
- ・福岡日田線では渋滞が発生。
- ・国史跡の宝満山や阿志岐山城跡を活かしたまちづくりを前面に押し出してはどうか。
- ・分かりやすい言葉を使用して欲しい。

<山家地域>

- ・拠点となるようなところがない。
- ・開発を進めていくところではない。
- ・工場用地としての需要が高い。
- ・国道200号はトラックが多い。
- ・道路の法面が崩れている。
- ・筑紫野三輪線から冷水有料道路への接続が必要。
- ・地域内に産廃施設があり、地下水や川の水質が懸念される。
- ・山家の宝は宿場町と湧き水。
- ・宿場町を活用。
- ・自然豊かだが産廃が心配。
- ・御笠地域と連携し、人の流れをどう作っていくのか考える必要がある。

議事終了。